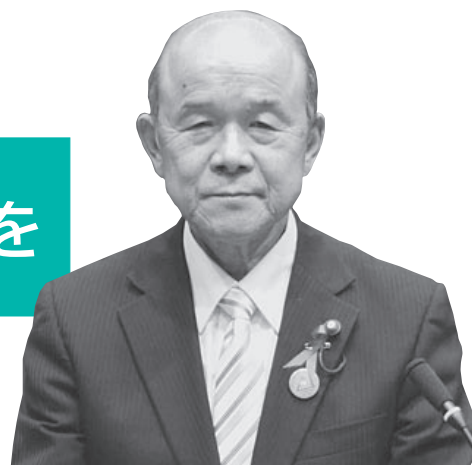


質問

伝統行事継承活動に配慮を

教育長

教育委員会としても要望する



糸原 壽之 議員

質問

地域文化を若い世代や子どもへ伝承する意義は。

ことは、大きな意義と価値があると認識している。

教育長 住民の地域

への誇りや愛着を含め、住民共通のよりどころになっている。地域の誇りやアイデンティティを守る上で、地域の文化を次世代へ継承していく

質問

子ども達の学校以外での地域の伝統文化活動を把握しているか。

教育長 ある程度把握している。今後、新横田小学校から、



八川八幡宮子ども神輿 (2015年秋)

アフタースクールとして、放課後子ども教室を考えており、そろばん、神楽、わら細工教室など、地域固有の伝統文化を学ぶ教室も実施する考えである。

質問

子ども達が地域文化を継承していく活動と学校の学習時間が重なることもあるが、そのところを配慮されたい。

教育長 小学校が統合した場合、全ての地域の伝統行事に学校として配慮は困難だが、例えば曜日を統一するとかして、学校振替日とするなど、学校と地域が協議しながら対応するように、教育委員会としても要望する。

質問

各地区へ、子どもの受け皿となる

ようなものを作らないか。また郷土愛を感じさせる活動は。

教育長 地域の皆さんが、毎週子ども神楽など特色ある活動を実施している。こうしたことを公民館

と連携していくことも可能と考える。郷土愛を育むものとしては、奥出雲のふるさと学習の柱として、たたら体験学習はシンボリックなものとも考える。

学校でオーガニック給食を

質問

子どもの発達障害は、除草剤のグリホサートや殺虫剤のネオニコチノイド系が影響していると言われている。そこで、そうした物のないオーガニック給食を学校で取り入れては。

町長 協力していただけの農家があれば検討してみたい。引き続き地元食材の用に努め、安全安心な給食を提供していきたい。

オーガニック給食マップ

オーガニック給食マップは、学校給食にオーガニック食材を積極的に取り入れることで、子どもたちの健康と食の安全を確保し、地域活性化を図ります。

▼ オーガニック給食マップを印刷する



オーガニック給食 (資料)